

授業科目名	武道学概論	授業形態	講義	授業科目区分	専門科目 (基礎科目B)
担当教員名	前阪 茂樹・濱田 初幸・中村 勇			補助担当者名	
単位数	2 単位	履修年次	1年次	受け入れ人数	50名程度
授業の概要	この科目は、武道における指導や普及の基礎的な内容を理解する科目である。武道の歴史、特性、概念、流派、競技（柔道・剣道）に内在する文化性を概観して学び、近代スポーツとは異なる武道の基礎的な内容を理解することを目標としている。 授業方法については、武道全般を俯瞰する内容、柔道について俯瞰する内容、剣道について俯瞰する内容の三つの視点から講義を進めていくこととする。				

授業の到達目標 及び成績評価の 方 法	授業の到達目標		成績評価の方法						
	D P で 目指す 資質・ 能力	専門的な知識・教養 (専門的な知識・教養 (一般教養・倫理))	授業期間			定期 試験	その他		
			授業	テスト	レポート				
	認知的領域	武道の歴史や特性及び柔道・剣道に関する基礎的な内容を理解することができる。						85	
	情意的領域	武道について関心を持ち、学習しようとする意志がある。（取り組む姿勢）						15	
	技能的領域								
成績評価の基準	本科目は3人の武道教員によるオムニバス形式のリレー講義である。上記の評価方法を考慮した上で、中村（勇）30点、濱田（初）30点、前阪（試験含め40点）、合計100点で評価し、60点以上をもって単位認定とする。								
テキスト、教材 参考書	必要に応じて適宜資料を準備する。 購入が望ましいテキスト：武道論十五講（不昧堂）、武道を知る（不昧堂）								
履修条件・ 関連科目	なし		備考(教員メッセージ含む)		武道課程の学生については必修科目である。				
オフィス・アワー	前阪：木曜日14:00（506研究室）、濱田：月曜日14:00（504研究室）、中村：水曜日14:00（503研究室）								

授業計画

回	担当教員名	授業内容	授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)
1	中村 勇	オリエンテーション、中世～戦国武士の武術	約30分間の授業内容の振り返り
2	“	流派武術の誕生と発展	約30分間の授業内容の振り返り
3	“	近代武道と現代武道	約30分間の授業内容の振り返り
4	“	武道の伝統	約1時間、レポートの作成の準備
5	“	武道の礼法	約1時間、レポートの作成
6	濱田 初幸	嘉納治五郎師範の思想とオリンピック	資料に基づき30分間の振り返りをする。
7	“	柔道国際化への「伝播経路」と「社会的背景」～北米・欧州を中心に～	資料に基づき30分間の振り返りをする。
8	“	柔道国際化の実態～欧州を中心に～ 「柔道成熟国フランス」の発展理由は？	資料に基づき30分間の振り返りをする。
9	“	柔道国際化の実態～「柔道成熟国フランス」に貢献した 「日本人柔道家三傑」とは～	資料に基づき30分間の振り返りをする。
10	“	柔道国際化の実態～「柔道成熟国フランス」の「指導者国家資格制度」と 「強化システム」とは～	資料に基づき30分間の振り返りをする。
11	前阪 茂樹	武道の理念と特性～その1 「武道とスポーツ」	約30分の講義内容の振り返り
12	“	武道の理念と特性～その2 柔道と剣道	約30分の講義内容の振り返り
13	“	剣道に内在する伝統文化性	約30分の講義内容の振り返り
14	“	武道の稽古・修行論	約30分の講義内容の振り返り
15	“	剣道と武士道精神	約30分の講義内容の振り返り
16	“	試験	